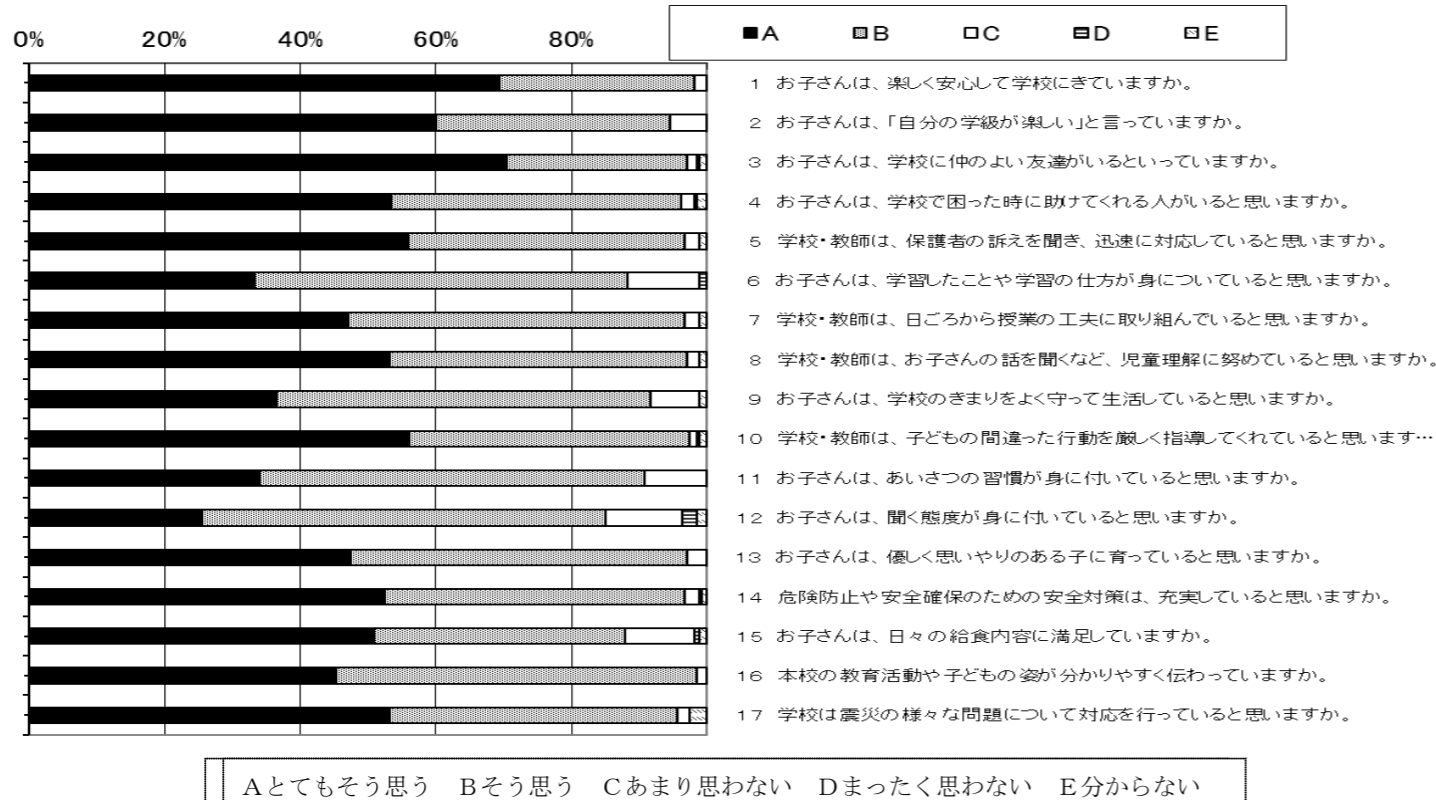


学校評価結果のお知らせ(児童・保護者)

2学期末には、保護者の皆様には学校評価にご協力をいただきありがとうございました。児童と保護者の評価結果をお知らせします。この結果を真摯に受け止め、教職員一同、今後より一層努力したいと思います。

平成24年1月16日(月) お茶の水小学校 校長 小林 勇司

学校関係者評価結果(保護者)



【保護者結果考察】 (12月上旬 質問紙によるアンケート調査)

全体 全ての質問に「とてもそう思う」「そう思う」と80%以上の評価を得ることができ、学校の取り組みについておおむね理解が得られていると考えます。保護者の皆様にご協力いただいた結果ととらえております。子供たちがより健やかにたくましく成長できるようにこれからもともにお茶の水小学校を盛り立てていければと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

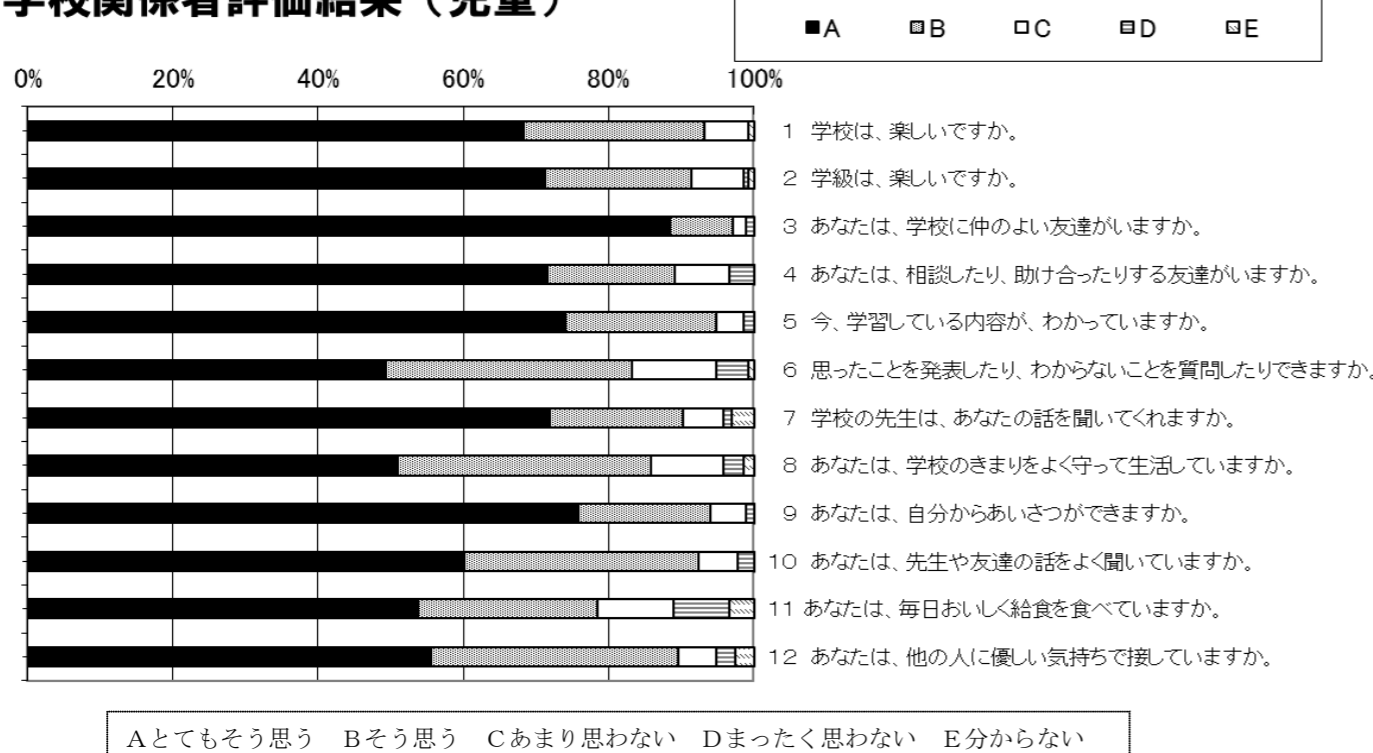
課題

問1「楽しく安心して学校に来ているのか」については、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると95%近くの評価をいただきました。学校として教育活動をする上での一番の土台となることであり、引き続き児童の期待に応えていけるようにしていきたいと考えております。

問12「聞く態度の育成」については、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると80%強の評価を得ています。しかし、1学期の評価も含めて全体的にみると依然として低い傾向にあります。問6の「学習のしたことや学習の仕方が身に付いているのか。」との関係も含めて引き続き学校としても指導してまいります。

問17「震災への対応」については、引き続き千代田区と連携を取り合って対応を進めてまいります。児童の安全を第一に考えてより円滑に対応できるように来年度に向けて改善をしてまいります。

学校関係者評価結果(児童)



【児童結果考察】 (12月上旬 質問紙によるアンケート調査)

全体 ほとんどの質問に対して、「とてもそう思う」「そう思う」と80%以上の評価を受けました。しかしながら、**問6「思ったことを発表する」** **問8「きまりを守って生活」**などの項目に関しては、低い評価になりました。

課題「挨拶」については、前回同様、子どもは90%以上が自分から挨拶できると解答していますが、保護者アンケートでは15%の方が「そう思わない」と回答されています。子どもたちとの認識のずれを埋めていくために気持ちのいい挨拶を考えていきたいと考えています。

問6「思ったことを発表したり、分からないことを質問したりできますか」では、「あまり思わない」「まったく思わない」と答えている割合が15%と多く、中学年以上にその割合が多くあります。自信がない、恥ずかしいなど積極的に発言できない児童がいると考えられます。昨年度に引き続きの課題としてあげられます。小グループでの話し合いを積極的に取り入れ、自分の思いをみんなの前で発表する1分間スピーチ、短文紹介などを行い、発表する機会を意図的に作り、継続的に手立てを講じていきます。

問11「おいしく給食を食べていますか」の質問では、「あまり思わない」「まったく思わない」と答えている割合が高い傾向がでました。「食育」の観点から学校としても取り組んでいます。好き嫌いをしない食事、バランスのとれた食事、など子供たちの食事に対する考えを高めるとともに、そのことに、ふさわしい給食づくりに一層努めて参ります。どうぞご支援をお願いいたします。